2026年10月27日

工事請負契約における落札者決定通知後に技術審査結果の誤りが判明した事案について

この度、「灘区箕岡通４丁目法面対策工事（その２）」において、落札者決定通知後に、技術審査結果に誤りが判明するという事案が発生しました。このような事態を招いたことを深くお詫びいたしますとともに、今後、再発防止に取り組んでまいります。

１．発注工事の概要

[契約番号] 件名	[2026D4-009] 灘区箕岡通４丁目法面対策工事（その２）
入札日	2026年8月19日、8月20日
開札日	入札価格）2026年8月21日　評価値）2026年8月28日
入札方式	事後審査型制限付一般競争入札
参加者数	28者
決定方式	１回目落札
落札決定及び契約金額	165,500,000円（税抜）
落札者	（株）植信
落札者　技術評価点	訂正前：117　訂正後：119
落札者　評価値	訂正前：7.069　訂正後：7.190

２．事案の経緯・対応

・2026年9月17日（木）

入札に参加した業者より加算点について問い合わせる電話があった。

・2026年9月18日（金）

該当業者より提出のあった資料（データフォルダ）を再確認すると文字化けを起こしていたフォルダ内に不足分と認識していた資料が保存されていることがわかった。再評価をすると順位が入れ替わることが判明した。

落札者決定通知を受けていた業者と本来の落札候補者へ経緯を説明し、謝罪を行った。

・2026年９月30日（水）

当初の落札者決定を取消し、本来の落札候補者を対象に入札手続きを続行した。

・2026年10月19日（月）

本来の落札候補者に対して落札者決定を行った。

３．発生の原因

・ ZIPファイルの作成、解凍環境の違い等によりファイル名が文字化けを起こす特性への認識と配慮が不足していた。

・ セキュリティリスクへの懸念から文字化けファイルを触らないと判断した際、資料不足としてそのまま処理を進めてしまい、入札参加事業者や契約管理課への確認・照会を怠った。

４．再発防止策

・関係者への確認の徹底

今後、同様にデータやフォルダの文字化けが発生した際は、神戸市側（契約監理課および技術管理課）で当該ファイルを無理に開こうとせず、速やかに入札参加事業者へ連絡を取り、状況の確認およびデータの再送付（文字化けしない形式や別ルートでの送付）を依頼する。

・審査前チェックの強化

データに不備（文字化け、破損、開封不能等）がある状態のまま評価を確定させず、すべての提出資料が正しく確認できる状態になってから審査を進めるよう徹底する。

代表連絡先 ： 建設局技術管理課
TEL：078-595-6034